

# サイレント・トライマット TS-UL シリーズ施工要領書

ホテル・マンション階下・隣室への音の伝わりを軽減する防音床下地材

※施工の際には下記の施工要領に従って、正しい製品のお取り扱いをお願いします

## 【施工要領】

### 下地と接着剤の確認

下地は、平坦、平滑に仕上げ、施工後2週間（冬季は4週間）以上養生し、よく乾燥していることを確認してください。

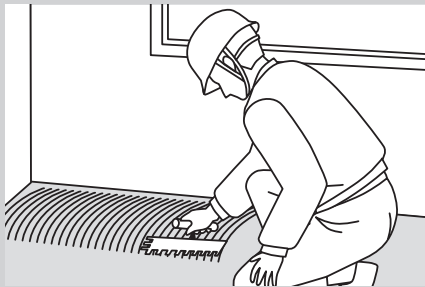
下地の適応種類		指定接着剤 F☆☆☆☆/JIAA4VOC 基準適合 (株) タイルメント					
モルタル	○	<table border="1"> <tr> <td>床仕上げ材</td> <td rowspan="2">                     ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m<sup>2</sup>                      もしくはピールアップ形接着剤「CP-7L」 塗布量：150～200g/m<sup>2</sup>  <small>※置敷きビニル床タイルもしくはタイルカーペットが床仕上げ材の場合</small> </td> </tr> <tr> <td>サイレント・トライマット</td> </tr> <tr> <td>下地</td> <td>ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m<sup>2</sup></td> </tr> </table>	床仕上げ材	ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m <sup>2</sup> もしくはピールアップ形接着剤「CP-7L」 塗布量：150～200g/m <sup>2</sup> <small>※置敷きビニル床タイルもしくはタイルカーペットが床仕上げ材の場合</small>	サイレント・トライマット	下地	ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m <sup>2</sup>
床仕上げ材	ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m <sup>2</sup> もしくはピールアップ形接着剤「CP-7L」 塗布量：150～200g/m <sup>2</sup> <small>※置敷きビニル床タイルもしくはタイルカーペットが床仕上げ材の場合</small>						
サイレント・トライマット							
下地	ウレタン樹脂系接着剤「スーパーウレタック」 塗布量：300～400g/m <sup>2</sup>						
コンパネ	○						
フローリング	○						
セラミックタイル	△*						
OAフロア	×						

※タイルが平滑なものに限り可能。目地部分の下地処理も必要となります。

## 床下地材 TS-UL シリーズの施工

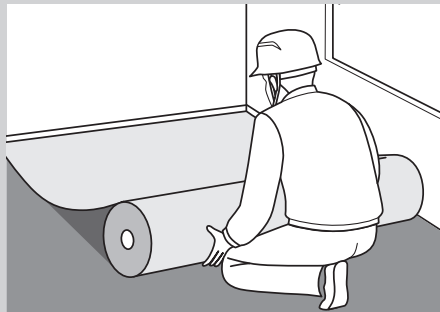
### 《下地面接着剤塗布》

- 規定のクシ目ゴテを使用して塗り溜りができないように接着剤を均一に塗布します。



### 《マットの張付け》

- 灰色面が仕上げ材面になるようご使用ください。
- 巻き癖が軽減するよう、仕上げ材施工面（灰色面）を外巻きにしています。
- マット接合部と仕上げ材接合部が重ならないよう割り付けてください。
- 接着剤塗布後は適正なオープンタイムを取りマットを張り始め、張付け可能時間内に張り終えてください。
- 巻き癖が軽減するよう、仕上げ材施工面（灰色面）を外巻きにしています。



主成分	ウレタン樹脂	
	待ち時間	張付け可能時間
5℃	20～30分	60分以内
23℃	10～20分	50分以内
35℃	約10分	40分以内

- マット張り付け後、接着剤が硬化するまで（夏期 24 時間以上、冬期 48 時間以上）養生します。養生期間中は歩行や重量物運搬をしないでください。

### 《マット面の接着剤塗布と仕上げ材施工》

- 接着剤塗布後は適正なオープンタイムを取り仕上げ材を張り始め、張付け可能時間内に張り終えてください。
- 仕上げ材張り付け後、ローラーやハンドローラーなどでよく圧着します。1～2 時間後に再度圧着します。仕上げ材に浮きが見られる時は、接着剤が硬化するまで重りなどを置いて養生してください。

（接着剤取り扱い上の注意事項）

- ①作業場所は換気を行ってください。
- ②接着剤使用時は必要に応じて保護具を着用してください。